



造形遊び特別号

加古川市立平岡北幼稚園
令和4年 No.4
R 4. 11. 11



秋、みつけた！

園庭でどんぐりを見付け、「今、どんぐりご飯作ってる！」と嬉しそうに話してくれる子ども達。「葉っぱの色が赤に変わってるよ」「雲の形面白いね」「コスモスの花が咲いてる！」等、秋の訪れを感じ、見付けたものや気付いたことをたくさん教えてくださいました。また、総合文化センター、三木山森林公園や寺田池等へ出掛け、園にはない自然と関わり「この枝、面白い形！」「このどんぐり幼稚園のとは違う形だね」「あれ知ってるよ！栗だ！」と見て感じたことに心を動かす姿も見られました。これからも自然に触れる中で、一人一人が感じた思いを大切にしたいと思っています。

どんぐりで
バーベキュー♪



葉っぱの
トンネルだぁ♪

大きな
すずきだね！



芝生にゴロリン♪
気持ちいいい～！

松ぼっくりが
いっぱいだ！



大きくて
手が届かない！



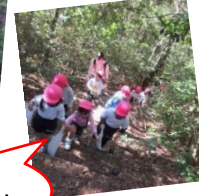
葉っぱの
シャワー♪



やっほー！



山道も
へっちゃら！



すずき
ふわふわ～



でこぼこ道も頑
張って歩くよ！



チクチクして
いるから
そうっと…



友達と作るの楽しいな♪～自分たちで考えて、決めたよ！～(造形あそび)

秋の森公園のイメージを膨らませ、シーソー、鉄棒、アスレチックの3つのグループに分かれて遊具作りをしました。どんな材料を使ってどのように作るのかを話し合い、設計図を描くところから始まりました。自分の思いを押し通そうとしたり、友達任せになったりし、最初はなかなか上手く話し合いが進まず思いがぶつかることが多くありました。また「先生、どうしたらいい？」と答えを求めることもありました。その都度、友達の話に耳を傾けられるように言葉を掛け「～したい！」と主張するだけでなく「～するのはどう？」等、提案の仕方を知らせたりして支えてきました。少しずつ友達の話を受け入れ、役割分担をしながら遊びを進めるようになってきています。グループ製作を通して友達と一緒に考えたり、決めたりしていくことを経験し、友達と一緒に作り上げる充実感を感じてほしいと思っています。

また、大きな紙にローラーで色を付けたり、手で絵の具や泥を混ぜて色付けをしたりし、感触の気持ち良さを味わいながら遊びました。秋の森のどんぐり坊や作りでは「もうすぐ寒くなるからあったかい帽子にしよう」とどんぐりに思いを寄せながら作りしました。紙粘土の自分作りでは、指先を使って細かいところまで丁寧に作り、なかなか上手く付かないボンドに苦戦しながら「30秒押さえたら付いた」等と根気強く取り組む姿もありました。製作活動を通して心を開放し、のびのびと遊ぶ楽しさを味わったり、自分がイメージしたり考えたりしたことに向かってじっくり取り組み、できた喜びや達成感を味わったりしてほしいと思っています。

新聞紙を
べたべた
貼るよ！



ローラーの線
面白い！



とろとろ
気持ちいい～♪



コンテで
しゅっしゅ



持っというて
あげるね！



どんどん楽しくなるね♪

どんぐり♪どんぐり♪こ～ろころ♪の歌が大好きなはな組。ある日、「ドングリって、ほんとにころころ転がるのかな？」と疑問に思った子ども達。さっそく転がして遊んでみると、「もっと転がしたいな！」「どうやったらもっと転がるのかなあ？」と“どんぐりころがし大作戦”が始まりました。「坂道にしたらいい」「段ボールで作る」と会議や準備が始まりました。「ずっと先生が持つの大変やからどっかにくっつけよ」「どんぐりの滑り台だね」「ドングリ落ちないように端っこ曲げたらいい」「トンネルコースも作ったよ」「どんぐりは山にいるからお山の色にしたいな」等、教師や友達に知らせ、遊びながら作っていました。子どものつぶやきを大切にしながら、考えたことを表現する楽しさや友達に知らせる嬉しさを感じてほしいと思っています。

さらに、絵本を読んだり、バス遠足の話をしたりしながら秋の森のイメージを広げている中で、「どんぐり滑り台に誰か遊びに来るかな？」「どんぐり好きだからリスが来るかも！」「僕たちも遊びに行きたいな～」「ススキの迷路あるかな？」「遠足だからお弁当持って行きたい」と、どんどん楽しいイメージを広げる子ども達。さて、子ども達が考えた秋の森公園はどんな素敵な楽しい公園になるのでしょうか♪

トンネル、上手
く転がるかなあ



転がった～！



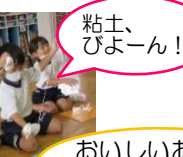
くるくる～



粘土、
びよ～ん！



おいしいお弁当
になってきたよ



絵を描くのって楽しいね！

体験したことや見たり触れたりして感じたそれぞれの思いを、画用紙いっぱいに表現しています。「竹馬頑張ったよ！」「おいしい家族が掘れたよ」等、自分なりのイメージを膨らませ、表現することを楽しみました。子ども達の感性豊かな絵の世界を楽しんでご覧ください。

